第１号様式

事 業 収 入 等 の 申 告 書

記載例

住　所　諫早市東小路町1-1

氏　名　後期　太郎

連絡先　0957-12-3456

※主たる生計維持者とは、基本的には世帯主になります。
①減少することが見込まれる事業等の令和3年中の収入見込額（A）
②減少することが見込まれる事業等の令和2年中の収入額・・・（B）収入額の欄
③減少することが見込まれる事業等の令和2年中の所得額・・・（C）所得額の欄

主たる生計維持者（世帯主）氏名	後期　太郎

1　主たる生計維持者の減少することが見込まれる収入見込額（A）の内訳

収入の種類	営　業	収入の種類		収入の種類	
月	収入金額（円）	月	収入金額（円）	月	収入金額（円）
1月	400,000	1月		1月	
2月	300,000	2月		2月	
3月	100,000	3月		3月	
4月	100,000	4月		4月	
5月	200,000	5月		5月	
6月	200,000	6月		6月	
7月	200,000	7月		7月	
8月	200,000	8月		8月	
9月	200,000	9月		9月	
10月	200,000	10月		10月	
11月	200,000	11月		11月	
12月	200,000	12月		12月	
合計	2,500,000	合計		合計	

●減少することが見込まれる収入について、令和3年1月～12月の月ごとの収入（見込）額を、収入の種類ごとに記入してください。
＜算出方法＞
　令和３年1月から直近までの実際の収入額とその後の見込額を合算し、12か月の見込額を算出します。
見込額については、申請時点の実情から算出してください。

※収入の状況が確認できる書類を添付して下さい。
・令和3年分・・・帳簿の写し、給与明細の写しなど
・令和2年分・・・令和2年分確定申告書の控え、源泉徴収票など

※収入額の見込は、新型コロナウイルス感染症の影響により、収入が減少した実績が確定している月を参考にするなどして、今後の収入を見込んで下さい。

2　主たる生計維持者の減少することが見込まれる収入額・所得額

収入の種類	令和3年中 (A)収入見込額	(B)収入額	(C)所得額
営　業	2,500,000 円	4,000,000 円	1,200,000 円
	円	円	円
	円	円	円
		(C)計	円

※減少することが見込まれる事業等が複数ある場合は、それぞれ記入してください。

令和２年の収入額について、確定申告書の写し等で確認して記入してください。

3　保険金・損害賠償等で補填された額　（D）　0 円　※保険契約書などを添付して下さい。

4　令和2年中の合計所得金額等【世帯の主たる生計維持者、及び世帯に属する被保険者全員】

氏　名（被保険者）	収入の種類	所得額
後期　太郎	営業	1,200,000
後期　花子	給与	780,000
		円
		円
		円
合計	（E）	1,980,000 円

税等の公簿等で確認することに同意される場合は、記入を省略できます。

5　事業の廃止・失業の場合　は該当する方を囲んでください。

事業の　廃止　・　失業　　※事業の廃止又は失業したことが証明できる書類を添付して下さい。

≪同意事項≫　※下記の□にチェック「レ」を入れてください。

□　減免の要件など、必要に応じて税等の公簿等の確認を行うことに同意します。

－担当課記入－

■主たる生計維持者の収入の減少割合

1－(A＋D)÷B　＝　1－　＝　※　0．3以上になること